

早稲田大学人間科学総合研究センター「性と生殖」公開シンポジウム
早稲田大学重点領域研究機構応用脳科学研究所 共催

生存のための体温調節

—温熱的ストレスに対する生体の戦略—

時間: 2012年3月17日(土曜)13時—18時(無料)

場所: 早稲田大学国際会議場 第3会議室

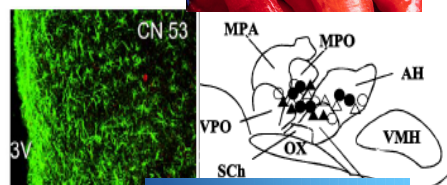
オーガナイザー 永島 計(早稲田大学 人間科学)

講演 I

摂食行動とそのリズム形成におけるエストロゲンの役割
鷹股 亮 (奈良女子大学)

絶食時に見られる体温のdaily torporのメカニズム
時澤 健 (早稲田大学)

運動習慣化決定因子としてのバゾプレッシンV1a受容体遺伝子
—動機づけ行動との関連—
増木 静江 (信州大学)

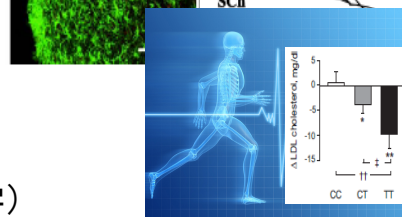


講演 II

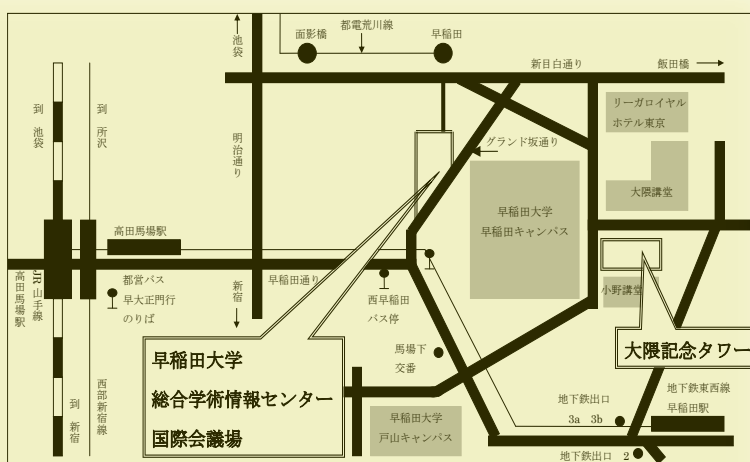
体温調節機構における神経伝達物質の役割
石渡 貴之 (立教大学)

暑熱馴化の形成に関与する脳内機序
松崎 健太郎 (島根大学)

代謝に影響を与える食品成分 ~唐辛子成分を中心に~
野草 義人(味の素株式会社イノベーション研究所)



早稲田大学国際会議場案内図



問合先: 早稲田大学人間科学学術院
統合生理学研究室 (永島 計)

電話: 04-2947-6918

E-mail: k-nagashima@waseda.jp

WEB: www.f.waseda.jp/k-nagashima/

早稲田大学国際会議場 東京都新宿区西早稲田1-20-14

- JR山手線/西部新宿線 高田馬場駅 徒歩20分
- 地下鉄東西線 早稲田駅 徒歩10分
- 都営バス(学バス) 高田馬場駅~西早稲田 徒歩3分
- 都電荒川線 三ノ輪駅~早稲田 徒歩5分